

(一社)大阪府サッカー協会 第4種委員会主管大会 開催要項

JA全農杯チビリンピック2015小学生8人制サッカー大阪府大会(U-10) 要項

| | |
|-------------------|--|
| 大会名 | JA全農杯チビリンピック2015小学生8人制サッカー大阪府大会 |
| 主催 | (一社)大阪府サッカー協会 |
| 主管 | (一社)大阪府サッカー協会第4種委員会 |
| 後援 | 日刊スポーツ新聞社 |
| 特別協賛 | 全国農業協同組合連合会 |
| 協力 | モルテン株式会社 ・ 株式会社ミカサ |
| 日程 | 各地区による。 |
| 会場 | 各地区による。 |
| 参加費 | 7,000円 |
| 競技方法 | 各地区による。 |
| 競技時間 | 12分×3ピリオド(12-1-12-5-12) |
| 競技人数 | 8人(総入れ替え制実施) |
| 競技規則 | (公財)日本サッカー協会『サッカー協議規則』及び (公財)『8人制サッカー競技規則』に準ずる。 |
| 中央大会日程 | 2/14(土)S12 2/15(日)S12 |
| 中央大会会場 | J-GREEN堺 |
| 中央大会参加費 | 5,000円 |
| 中央競技方法 | トーナメント方式 |
| 中央出場チーム | 16チーム(8地区出場枠は各地区出場チーム数によって按分のうえ決定する。) |
| 中央組み合わせ | 【抽選会】 2月9日(月) 【会場】大阪市立新平野西小学校(大阪市平野区背戸口1丁目5-22) 各チーム1台の駐車あり19:00受付 代理抽選を認める |
| 関西大会 | 上位2チームは『JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー関西大会』に出場する。 |
| AEDの確認 | 各会場本部役員及び各会場提供責任者はAEDの設置場所の確認に努める |
| 試合成立 | 全てのピリオドで6人に満たない場合、棄権扱いとなる。 |
| 棄権時の場合 | 不戦敗とする |
| プレーの時間 | 36分(12分×3ピリオド) |
| インターバル (ピリオド間) | 第1ピリオドと第2ピリオド間は選手総替えに要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は5分以内とする。 |
| サイドの決定 | 第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が経過したところでサイドをチェンジする。 タイミングは審判にゆだねる。キックオフからの開始とする。 |
| 選手の交替 | 第1ピリオドと第2ピリオド間では選手を総替えすること。第3ピリオドは交代自由とする。 第1、第2ピリオドの交代は予備審判の許可を得て交代するが、第3ピリオドは自由な交代とする。 |
| 警告 | 大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。 地区予選での警告は中央大会に持ち越さない。 |
| 退場 | 退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場できない。次大会を含めたその後の処遇は規律委員会にて決定する。 尚、その競技者のチームは、フィールドでプレーする競技者を補充することができる。 地区大会での退場は中央大会に持ち越さない。 ただし、規律委員会にかけられるような退場に関しては(1発レッド)その限りではない。 その場合は規律委員会で判断を決定する。 |
| メンバーチェック | メンバー表・選手証・申し送り事項を会場本部に30分前までに提示し確認を受ける。 遅れてきた選手に関してはメンバーチェックを受ければ出場を認める。 |
| 選手証 | 選手証の不携帯及び顔写真を貼っていない場合は出場を認めない。(選手証のカラーコピー可) |
| ユニフォーム | FP・GK(上着・パンツ・ソックス)はそれぞれ別色の正副の2着を用意すること。 (ユニフォーム規定参照) |
| アンダーシャツ | 上着の袖の主たる色と同色であること。 |
| アンダーパンツ | パンツの主たる色と同色であること。 |
| 背番号・胸番号 | 胸番号・背番号のないユニフォームでの出場は認めない。 |

| | |
|------------|---|
| ベンチ人数 | チームベンチには指導者3までと登録選手25名のみとする。 |
| 審判 | 主審は3級以上、予備審判は4級以上で行うこと。高校生は協会派遣の場合のみ認める。 予備審判の役割(メンバーチェック、2ピリオドの選手チェック、交代選手のチェックなど) |
| 審判服 | 全て正規の審判服を着用すること。アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める。 |
| 審判証・級章 | 審判証(写真を貼っているもの、カラーコピー不可)・級章(ワッペン)を試合前に提示する。 |
| 女子登録選手参加資格 | 女子委員会に登録している選手で主な活動チームに4種登録チームがある場合、その選手は女子チームの選手証で主な活動チームの選手として大会に参加することができる。 |
| キックオフ | キックオフから直接相手側のゴールに入った場合は、相手側にゴールキックが与えられる。 |
| PK方式 | 勝者を決定する必要がある場合、両チーム3名ずつの競技者がキックを行なったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで、交互に順序を変えることなく、キックは続けられる。 |
| 審判 | 事前に割り当てられた審判を不履行の場合、規律委員会の処分を受ける。 新規及び昇級等で審判証が手元にない場合は、審判委員会の押印のある合格(証)通知と顔写真つきの本人確認できるものを提示すること。 主審・第4審(予備審)は、試合開始前にお互いが打ち合わせ等の準備に努めること。 第4審を割り当てられた審判員は、「8人制競技規則」にある補助審判の役割を参考にすること。また、本部役員・会場責任者も第4審に協力するものとする。 |
| ユニフォーム | 両チーム同色や区別がつきにくい場合、大会本部にて事前調整を行い、両チーム立会いのもとに決定する。また、大会本部はユニフォーム各2組のうちから、判別しやすい組合せを決定し、主審が確認を行う。 GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくともよい。(正副の番号は一致しなくともよい) GK及びFPのビブス着用は認めない。 |
| テクニカルエリア | 設置することが出来る |
| 競技者の交代手続 | (FPの場合) 交代によって退く選手は、交代ゾーンからフィールド外に出る。 フィールドにはいる選手は、交代ゾーンからフィールドに入る。 インプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代できる。 主審の承認は必要ない。(GKの交代は除く) 但し、総入れ替え制の為、第1、第2ピリオドは予備審判のチェックを受け、第3ピリオドでの交代は予備審判の用具チェックのみ受けることとする。 (GKの場合) ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。 退くGKは、交代ゾーンからフィールドの外に出る。 代わりに入るGKは、交代ゾーンからフィールドに入る。 ※負傷等により退く選手は、交代ゾーンからフィールド外に出る必要はない。 |
| 選手証不携帯 | 選手証を不携帯の選手の出場は認めない。 チームとして不携帯の場合は棄権とする。 |
| 移籍 | 本大会期間中の移籍に関しては移籍もとのチームで本大会に出場した者に関しては移籍先のチームにおいてその出場を認めない。 |
| 負傷者 | 負傷者については各チームで処置等を施すこと。 主催者、主管者は一切の責任を負わない。 |
| 規律委員会処分 | 会場責任者の指示に従わない場合 駐車制限、喫煙、ゴミの不始末、施設破損等の問題があった場合 レギュレーション違反があった場合 予期せぬ問題が発生した場合 上記の場合、規律委員会にて処分を決定する。処分を受けたチームは決定を遵守すること。 尚、当該チームの保護者の行為も含まれますのでご徹底ください。 |
| 複数エントリー | 複数エントリーの場合、4年生がそれぞれのチームに8人以上必要となる。 また、地区大会の抽選を行うまでにメンバー表の提出をすること。 提出方法は複数エントリーチーム用メンバー表を参照。 |